

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス 谷山教室		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 15 日		～ 令和 7 年 2 月 15 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 15 日		～ 令和 7 年 2 月 15 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 15 日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・朝のミーティング、夕方の振り返り以外にもケース会議や研修会などをこまめに行い、職員間で子供たちの療育に必要な情報や方向性を話し合い、学ぶことができている。	・新しく入職した職員も同じように伝達できるよう、対応する職員を決めて対応している。	・伝達した事柄を記録に残し、伝え忘れないようにする。
2	・運動＝療育なので、子どもたちが療育を意識せず楽しく活動できる。	・心地よいことだけで満足させるのではなく、乗り越えていく力を身に付けられるよう支援している。	・飽きないように新しいものを取り入れながら、基本を大事に活動する。
3	・様々な職種を経験した職員が在籍している。	・自分だけでは考えつかないことを、相談して話し合う。	・自分の教室以外の職員にも積極的に意見を聞く。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動の様子を保護者が見る機会がなかなかない。	・現状、保護者も参加できるような活動が行われていない。	・保護者が気軽に様子を見学できる日や活動を検討する。
2	・職員と子どもの距離感が近い。	・職員が明確な考えなくその場の考えで支援していることがあるのではないか。	・はじめのある行動、声かけを職員が行う。
3			